

「科学する心」で子どもの姿を語り合う 幼保小連携 つながるまなざしカフェ 共催いただける先生を募集します



つながるまなざしカフェとは

学校と園の先生が互いの実践記録を共有し、子どもの姿を重ね合いながら
「科学する心」の視点で幼保小連携を語り合い・笑い合い・学び合う場所

現役の先生方
による
企画・運営

校・園種
立場を超えた
集まり

実践記録
からの
語り合い中心

学校と園の
共同開催も
おすすめ！

開催1回あたり上限5万円の助成金を支給します



※助成を受けるには開催条件等があります。詳しくは下記よりご連絡ください。

公益財団法人 ソニー教育財団では、2022年に子どもたちの「科学する心」を
共通言語に「幼保小連携」を考える「つながるまなざし研究会」を発足しました。
これまでに宮城県、福島県、神奈川県、京都府などで、学校と園の先生が実践
記録を共有しながら、子ども主体で語り合える場づくりを支援してきました。

校・園種、立場の違いを超え、子どもの姿を「科学する心」の視点で語り合っ
てみると、理解し合えること、共感・共有できることがたくさんあることに気づか
れます。子どもの姿を同じ目線で見ながら「幼保小連携」を共に考える場を、
一緒に作っていただけませんか？



子どものことについて話せる学校の
先生がいるなんて思わなかった
うれしい！（園の先生）

1年生は何もできないと思っていた
けど、園でこんなに探究してたんだ
すごいぞ！（小学校の先生）

2024年3月に開催した「つながるまなざしカフェ in 福島」の様子



つながるまなざし
研究会ウェブサイト
(ソニー教育財団HP)

